



仲村

みお

新型コロナなどのご相談も
989-1638
なかむらみお後援会事務所



いのちを あとまわしにしない

市民の皆さま、新型コロナの影響は続き、わたしたちには、自分の、そしてまわりの人のいのちを守るための行動が求められています。経済活動の停滞で職を失うなど生活の厳しさは深刻。子どもたちも二カ月学校から離されてしまいました。

医療をはじめライフラインをまもること、事業者、市民への支援が急がれます。そんな中、辺野古埋立ての変更計画を県庁に持ち込んだ政府にはがっかりというほかありません。約1兆円もの巨額の税金をなおも軍事費につかうべきでしょうか。

本当に大切なものは何か、大きな試練のときだからこそ、ひとびとに共有の思いが生まれつつあると感じます。経済合理性で大事なものを失ってきたわたしたちの社会。食べるもの、安全な流通、地域の医療、教育の権利、「支える人」を支えられる社会の寛容、いのちの平等、ひとつしかない地球—。これからの展望しながらともに声をあげていきましょう。

わたくし仲村未央は市民とともに歩みます。若者たちがその力を発揮し、平和のうちに生きる沖縄をめざし、沖縄県議会議員選挙にのぞみます。

なにより市民の皆さまのご健康をお祈り申し上げ、ご挨拶と致します。

なかむら みお

略歴

- 1972年5月沖縄市生まれ
- 山内小学校、大口明光学園中学校、同高等学校卒
- 1996年琉球大学法文学部社会学科マスコミ学専攻卒
- 1996—2001年琉球新報社
 - 政経部記者として大田昌秀県政を担当。米軍基地を抱える自治体の苦悩や住民の被害、返還跡地のまちづくりなど地方自治の現場を追う中で山積する課題を解決に導きたいとの思いから政界へ転身
- 2001—2002年衆議院議員東門美津子秘書
- 2002—2008年沖縄市議会議員(2期)
- 2008—2019年沖縄県議会議員(3期)
- 2019年7月
 - 参議院全国比例区
 - 社民党候補者



翁長前知事からのバトン、県民の民意を託された玉城デニー知事とともに基地のない平和な沖縄をつくります

支えあい
共に生かされる

〒904-0011
沖縄市照屋1-7-19
なかむらみお後援会事務所
でんわ:098-989-1638
FAX:098-989-1728



内部資料

6月7日は
沖縄県議会選挙です

